

# 第1 平成18年度決算の状況

## 1 決算のあらまし

本県の平成18年度予算は、「県民しあわせプラン・第一次戦略計画」の総仕上げの予算として、各施策・事業、重点プログラムの目標達成に向けた取組を着実に進めていくとともに、元気な三重の実現を目指し、「元気な・いい・みえづくり予算」と位置づけ、厳しい財政状況の中にあっても、選択と集中を図りながら編成しました。

その結果、平成18年度決算の状況について、一般会計、特別会計及び企業会計ごとに収支状況をみてみますと、表1のとおり、一般会計における決算では、歳入は前年度に比べて0.7%減の7,113億円、歳出は前年度に比べ0.7%減の約6,910億円となりました。このため、歳入と歳出の差引額である形式収支は、約203億円の黒字となり、形式収支から翌年度に繰越すべき財源、約157億円を差し引いた実質収支は、約47億円の黒字となっています。

また、特別会計では、歳入は前年度に比べ7.3%減の約329億円、歳出は前年度に比べ9.8%減の約277億円となり、形式収支は約52億円の黒字、実質収支は約34億円の黒字となっています。

次に、企業会計の決算は、収益的収支における収入は、前年度に比べ3.1%減の約392億円、支出は前年度に比べ3.0%減の約383億円となり、差引額は約10億円となっています。資本的収支における収入は、前年度に比べ5.2%増の約169億円、支出は前年度に比べ11.0%増の約265億円となり、差引額はマイナス約96億円となっています。

なお、各会計ごとの過去からの決算の推移については、巻末資料1を、また一般会計と特別会計における実質収支額の推移については巻末資料2をご覧ください。

表1 三会計決算収支状況

(単位:千円、%)

	一 般 会 計					特 別 会 計				
	歳 入		歳 出		差引額 A - B	歳 入		歳 出		差引額 A - B
	決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率		決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率	
平成17年度	716,328,972	0.2	695,563,374	0.2	20,765,598	35,466,457	△8.7	30,681,636	△7.2	4,784,821
平成18年度	711,316,689	△0.7	691,001,575	△0.7	20,315,114	32,886,269	△7.3	27,686,113	△9.8	5,200,156

	企業会計（収益的収支）					企業会計（資本的収支）				
	収 入		支 出		差引額 A - B	収 入		支 出		差引額 A - B
	決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率		決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率	
平成17年度	40,484,211	△1.4	39,464,134	△0.7	1,020,077	16,063,805	7.7	23,838,126	1.6	△7,774,321
平成18年度	39,220,887	△3.1	38,269,727	△3.0	951,160	16,899,785	5.2	26,471,009	11.0	△9,571,224

(注) マイナスを「△」印で表示し、以下、同様に表示します。

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)